

氏名	鈴木 貴子	部署	作業療法学科	職名	助教
研究分野	身体機能領域作業療法				
学位	修士(リハビリテーション)				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科、 2012年筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程生涯発達専攻学リハビリテーションコース				
経歴	2009埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科助教				
所属学会(役職)	日本作業療法士協会、日本作業療法研究学会、日本リハビリテーション連携科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本臨床神経生理学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	Corticospinal excitability is modulated by temporal feedback gaps.	共著	Neuroreport, 29(18), 1558-1563	Takako Suzuki, Makoto Suzuki, and Toyohiro Hamaguchi	2018.12
(3) 学会発表					
1	視覚運動適応における遅延フィードバックが皮質脊髄興奮性に及ぼす影響(会議録)	共著	第48回日本臨床神経生理学会(東京)	○鈴木貴子, 鈴木誠, 濱口豊太	2018.11
2	運動準備中の皮質脊髄興奮性に反復運動が及ぼす影響(会議録)	共著	第48回日本臨床神経生理学会(東京)	○鈴木誠, 鈴木貴子, 濱口豊太	2018.11
3	感覚のギャップに伴う運動要素の変化	共著	第12回日本作業療法研究学会学術大会(埼玉)	○鈴木貴子, 鈴木誠, 濱口豊太	2018.10
4	頭背遠位端背折患者の早期運動回復を支援するAction observation Therapy-Virtual Reality システムの試用	共著	第12回日本作業療法研究学会学術大会(埼玉)	○薄木健吾, 濱口豊太, 石岡俊之, 鈴木貴子	2018.10
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(若手研究B)	運動イメージと腱振動刺激による運動錯覚の複合感覚上肢機能練習プログラムの開発(研究代表者)			2017-2020.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費基金(挑戦的研究(萌芽))	相反性抑制機能を向上する新しい介入:電磁気刺激とフィードバックの統合効果(研究分担者)			2018-2021.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究B)	滑らかな行動を獲得する新しい介入戦略:神経活動の同期化と行動学習(研究分担者)			2018-2023.3
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	国立障害者リハビリテーション学院 義肢装具学科 運動学 講師	2018.10	手指、手関節の運動学について担当した。学生の理解度を確認しながら講義を進めた。		
2	ヒューマンケア論	2018.4~2018.7	全学部の1年次生を対象とした講義の進行、補助等を行った。		
3	身体機能作業療法評価学	2018.4~2018.7	主に実技試験の試験官、実技指導等を行った。		

<b>(2) 演習</b>			
1	卒業研究ゼミナール	2018.6～2019.3	学部生3年次生2名の卒業研究指導を担当した。
2	卒業研究	2018.4～2019.3	学部生4年次生2名の卒業研究指導を担当した。
<b>(3) 実習</b>			
1	作業療法運動学実習	2018.4～2018.7	作業療法士として必要となる運動学の知識を、臨床のエピソードを交えながら解説し、学生が実際に体験して、身体の運動を実感できる機会を増やすよう努めた。
2	身体機能作業療法学実習(基礎)	2018.6～2018.7	整形外科疾患に関する領域を担当した。作業療法士が行う治療について解説し、paper patientによる治療プログラ立案についてレポートを課し、発表およびグループ討議を行った。
3	ヒューマンケア体験実習	2018.8～2018.10	メイン科目責任者を担当し、科目としての運営に携わった。教員へのオリエンテーション、施設との調整等を行った。
4	身体機能作業療法評価学実習	2018.10～2019.3	主に実技試験の試験官、実技指導等を行った。
5	臨地実習 I-1	通年	実習の関連業務が円滑に運ぶよう事務作業や調整を行った。施設訪問を行い、学生指導および状況の把握等に努めた。
6	臨地実習 II-1	2016.4～2016.7	施設訪問を行い、学生指導および状況の把握などに努めた。
7	臨地実習 II-2	2016.4～2016.7	施設訪問を行い、学生指導および状況の把握などに努めた。
<b>(4) 論文指導</b>			
1	該当なし		
<b>(5) その他</b>			
1	学年担当	2018.4～2019.3	1年次学生の学年担当をつとめた。学年担当としての障害学生の支援も行った。
<b>4. 社会貢献活動</b>			
<b>(1) 講演会、研修会等の講師</b>			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ 開催年月
1	該当なし		
<b>(2) 国、自治体、財団法人等における委員等</b>			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	品川区立心身障害者福祉会館 品川区障害者生活支援センター	高次脳機能障害専任相談員	2018.4～2019.3
<b>(3) ジャーナリズムでの発言</b>			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
<b>5. 学内運営(委員会委員)</b>			
1	情報図書委員会 委員		
2	教務運営部会 部会員		
3	埼玉県立大学創立20周年記念事業実行委員会企画部		
<b>6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)</b>			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
<b>7. 特許の保有状況</b>			
	特許名	特許番号	登録年月
1	上肢運動学習装置	6425355号	2018.11.2
<b>8. 特記事項</b>			